

2019年4月17日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

ICUに緊急入室した患者の PICS (Post Intensive Care Syndrome) 調査

2. 研究責任者

海南病院 ICU 加藤雅士

3. 研究の概要

ICUに入室した患者さんは、時として PICS (Post Intensive Care Syndrome) と呼ばれる症候群を引き起こすことがあります。PICSは、集中治療後も患者には精神的影響や認知機能・身体機能障害といった、さまざまな障害が起こる事です。当院では、ICU退室後訪問を通して、ICUメモリーツールを使用し、記憶の歪みを評価しています。今回、ICUに緊急入室患者さんの PICS、特に記憶の歪みについて評価します。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

平成30年11月～平成31年2月の間で、ICU緊急入室し24時間以上気管挿管をした方

②使用する試料等

カルテ情報：平成30年11月1日～平成31年2月28日のICUメモリーツール（事実の記憶、感情の記憶、妄想的記憶）およびICU入室期間、気管挿管期間、鎮静剤使用の有無、せん妄の有無などのICU入室中のカルテ記事内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 ICU 看護師 加藤雅士

電話：0567-65-2511（代表）